

# としょかん つうしん

## 7月号

今回は、世界三大絵本賞のひとつ「コールデコット賞」を受賞した絵本の中から紹介します。

「コールデコット賞」とは・・・

アメリカで出版された絵本の中でもっともすぐれた作品の画家に対して年に一度贈られる賞です。メダル（金賞）とオナー（銀賞）があります。



### 「もりのなか」

年少向け

マリー・ホール・エッツ文・絵 まさきりこ訳  
福音館書店

男の子が森へさんぽに行くと、次々と動物たちに出会います。つれてつてとライオンがかみの毛をとかしたり、こどものゾウが洋服をきたり、ユーモラスな身じたくをしてくれます。どんどんと増えていく動物たちと男の子はいっしょに合奏をしたり、ゲームをしたり。派手さはないけれど、わくわくする静かな絵本です。



### 「ちいさいおうち」

年中向け

バージニア・リー・バートン文・絵 石井桃子訳  
岩波書店

いなかの静かなところにある「ちいさいおうち」。はる・なつ・あき・ふゆと季節を楽しみながら、いつもそこにたっていました。でもやがて、まわりの環境が少しずつ変化して、いつしか大きなビルが立ちならぶ都会にぽつんと取り残されてしまいます。ちいさいおうちのとまどいや喜びを、読むひともいっしょに感じることができる作品です。

### 「スイミー」

年長向け

レオ・レオ二作 谷川俊太郎訳  
好学社

小さな黒い魚のスイミーは、兄弟たちが大きな魚にのみこまれてひとりぼっちになってしまいます。海の中をおよぐうちに、すばらしいものがいっぱいあることに気づき、新しいなかまと出会い、そして大きな魚を追い出すことを思いついて…。小さくてもみんななで知恵と力を合わせれば、大きな力になることを教えてくれます。